

資産運用の読み物

経済・投資のあんちよこ



VOL.18

GDP(国内総生産)って、そもそも何で構成されているの？

今回の話題

その国の経済規模を表す代表的な指標といえばGDP(国内総生産)です。経済成長率を測るためにも用いられる基本データですが、具体的にどんな要素が含まれているのか、意外と知らない人もいるのでは？ 今回は、GDPがそもそも何で構成されているのか、見ていきましょう。

「家計」「企業」「政府」「外国」の経済活動から

- GDPとはGross Domestic Productの略で、国内総生産と訳されるように、国内で一定期間内に生産されたモノやサービスによって生み出された付加価値の合計額と定義できます。
- このGDPは「家計」「企業」「政府」「海外」という経済主体が、いくら消費したか、あるいは投資したかによって、大きく4つから構成されています。
- 「民間消費支出」は、家計による個人消費。「民間設備投資」は、主に企業による設備投資。「政府支出」は、公務員の給与や公共投資など、政府による消費と投資。「貿易収支」は、輸出から輸入を引いた純輸出で、海外での消費を表します。
- 日本のGDPの場合、「民間消費支出(個人消費)」の割合が最も高く、約61%を占めています。その点、米国は約68%、中国は同約36%です(※)。GDPの構成比を見れば、その国の経済の規模だけでなく、特性も見えてきます。

(※) 総務省統計局 支出項目別国内総生産(2013年)より

■GDPの内訳



Point

GDP(国内総生産)は、「民間消費支出(家計)」「民間設備投資(企業・家計)」「政府支出(政府)」「貿易収支(海外)」の大きく4つで構成されている。

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。